

2024
市 場 月 報
(1 2 月)

釧路市公設地方卸売市場

目 次

[青果部]

1 2月の概況 -----	4 項
1. 開場日数及び入荷の動向-----	5 項
2. 種別取扱高実績表-----	5 項
3. 卸売の相手方販売実績及び累計表-----	6 項
4. 品目別入荷概況及び平均単価（野菜）-----	7 項
5. 品目別入荷概況及び平均単価（果実）-----	8 項

[花き部]

1 2月の概況 -----	10 項
1. 開場日数及び入荷の動向-----	11 項
2. 卸売の相手方販売実績及び累計表-----	11 項
3. 品目別入荷概況及び平均単価（切花）-----	12 項

凡 例

※卸売の相手方販売実績及び累計表中の金額は端数処理の関係上、取扱高等の金額とは一致しません。

[青果部]

- 品目の分類は、〈青果物統一コード表〉(青果物流通情報処理協議会)の細々分類コード(5桁)に基づいています。
- 数量<kg>・金額<円>で表示しました。なお、単位未満の数字は四捨五入の方法により整理しましたので、合計数字とその内訳数字が一致しない場合があります。

[花き部]

- 品目の分類は、5桁のコードを用いています。

6 0 0 0 1	～	6 5 9 9 9	-----	切	花
6 6 0 0 1	～	6 6 9 9 9	-----	切枝・葉	
6 7 0 0 1	～	6 8 9 9 9	-----	鉢	物
6 9 0 0 1	～	6 9 9 9 9	-----	そ の 他	
- 数量<本・鉢>・金額<円>で表示しました。

青 果 部

〈青果部業者数〉

仲卸売業者数 4 業者

青果買受人数 4 1 業者

1 2 月末現在

1 2 月 の 概 況

野 菜	総 入 荷 量	入荷量は1,632 t で、前年同月比 85.3%であった。 上位 5 品目では、白菜が前年同月比101.3%、 キャベツが前年同月比 79.6%、 玉葱が前年同月比 90.9%、 大根が前年同月比 59.7%、 馬鈴薯が前年同月比122.8%であった。
	総 取 扱 金 額	取扱金額では532,893千円となり、前年同月比103.8%であった。 上位 5 品目では、ねぎが前年同月比 97.4%、 キャベツが前年同月比152.6%、 白菜が前年同月比166.0%、 生しいたけが前年同月比 93.5%、 レタスが前年同月比120.9%であった。

果 実	総 入 荷 量	入荷量は777 t で、前年同月比 82.2%であった。 上位 5 品目では、みかんが前年同月比 84.0%、 りんごが前年同月比106.1%、 柿が前年同月比140.7%、 キウイフルーツが前年同月比 32.6%、 ぶどうが前年同月比103.7%であった。
	総 取 扱 金 額	取扱金額では418,745千円となり、前年同月比 99.5%であった。 上位 5 品目では、みかんが前年同月比114.4%、 りんごが前年同月比125.4%、 苺が前年同月比103.2%、 ぶどうが前年同月比 89.1%、 柿が前年同月比143.2%であった。

市 況	野 菜	今月は、府県産中心の販売となったが、9・10月の残暑の影響により活着・根張りが悪く、11月以降も干ばつ傾向で生育不良となり露地野菜全般に数量減・単価高となった。相場・数量が例年安定している菌茸類も、工場火災によりしめじ茸が大きく落ち込み、総体で数量は前年より約15%下回り、金額は約4%上回る結果となった。対前年同月比で単価高となった主なものは、カリフラワー・パセリ・唐辛子・空豆・キャベツ・トマト、また、単価安となった主なものは、ふき・うど・玉葱・漬菜・ごぼう・人参が挙げられる。 また、平均単価は327円で、前年同月比122.0%であった。
	果 実	今月は、主力の温州みかんは表年ではあるものの非常に少なく単価高となり、苺も中旬以降の曇天・低温の影響で数量減・単価高となった。りんごは数量増・単価高で推移したが、輸入果実はレモン・キウイフルーツ等全体的に非常に少なく数量・金額共に落ち込み、総体で数量は前年より約18%下回り、金額はほぼ前年並みとなった。対前年同月比で単価高となった主なものは、ぽんかん・みかん・パインアップル・文旦・伊予柑・りんご、また、単価安となった主なものは、ネーブルオレンジ・レモン・ぶどう・梨・グレープフルーツが挙げられる。 また、平均単価は539円で、前年同月比121.1%であった。

1 開場日数及び入荷の動向

12月の開場日数	最 高 取 扱 高					
	取 扱 日	取 扱 数 量	取 扱 日	取 扱 金 額		
22 日 1月からの累計 254 日	26日（木）	1,543 kg	26日（木）	80,784,607 円		
1 日平均	数 量 (kg)			金 額 (円)		
取 扱 高	当 月	前年同月	増 減	当 月	前年同月	増 減
合 計	109,852	124,667	△ 14,815	44,015,653	41,368,507	2,647,146
野 菜	74,183	83,171	△ 8,988	24,222,407	22,316,403	1,906,004
果 実	35,324	41,087	△ 5,763	19,033,845	18,291,514	742,331
そ の 他	345	409	△ 64	759,401	760,590	△ 1,189

2 種別取扱高実績表

(単位：kg, 円, 円/kg, %)

	項 目	当 月 の 取 扱 高	前 年 同 月 の 取 扱 高	前 年 同 月 比
合 計	数 量	2,416,749	2,867,345	84.3
	金 額	968,344,374	951,475,664	101.8
	平均単価	401	332	120.8
野 菜	数 量	1,632,036	1,912,937	85.3
	金 額	532,892,956	513,277,266	103.8
	平均単価	327	268	122.0
果 実	数 量	777,125	944,992	82.2
	金 額	418,744,586	420,704,829	99.5
	平均単価	539	445	121.1
そ の 他	数 量	7,588	9,416	80.6
	金 額	16,706,832	17,493,569	95.5
	平均単価	2,202	1,858	118.5

項目(等級, 階級) 単価×消費税×数量

3 卸売の相手方販売実績及び累計表

(単位：円)

	項 目	仲 卸 業 者	売 買 参 加 者	そ の 他	合 計
当 月	合 計	523,475,654	2,212,602	442,656,103	968,344,359
	野 菜	275,389,066	743,688	256,760,189	532,892,943
	果 実	238,517,389	1,113,486	179,113,712	418,744,587
	そ の 他	9,569,199	355,428	6,782,202	16,706,829
1 月からの累計	合 計	5,084,017,983	21,724,856	5,207,927,208	10,313,670,047
	野 菜	3,053,581,577	7,714,034	3,142,605,284	6,203,900,895
	果 実	1,996,062,157	12,785,940	2,051,872,343	4,060,720,440
	そ の 他	34,374,249	1,224,882	13,449,581	49,048,712
4 月からの累計	合 計	3,925,532,057	16,679,424	4,124,060,230	8,066,271,711
	野 菜	2,337,652,187	6,094,877	2,515,378,547	4,859,125,611
	果 実	1,565,054,082	9,572,858	1,598,926,706	3,173,553,646
	そ の 他	22,825,788	1,011,689	9,754,977	33,592,454

売上高金額×消費税

4 品目別入荷概況及び平均単価（野菜）

（単位：kg，％）

（単位：円／kg，％）

順位	品 目	当月の数量	構 成 比	前 年 同 月 比	平 均 単 価			主要産地
					当 月	前年同月	前年同月比	
1	白菜	274,980	16.8	101.3	115	70	164.3	茨城県
2	キャベツ	263,020	16.1	79.6	198	103	192.2	北海道
3	たまねぎ	229,780	14.1	90.9	109	149	73.2	北海道
4	だいこん	138,755	8.5	59.7	164	109	150.5	神奈川県
5	馬鈴薯	92,765	5.7	122.8	131	94	139.4	北海道
6	にんじん	87,457	5.4	108.6	199	202	98.5	千葉県
7	ねぎ	86,934	5.3	83.1	683	582	117.4	群馬県
8	ごぼう	54,946	3.4	341.6	189	195	96.9	北海道
9	レタス	49,485	3.0	65.5	519	281	184.7	茨城県
10	かんしょ	41,455	2.5	88.8	333	315	105.7	茨城県
11	茄子	28,777	1.8	68.3	795	504	157.7	高知県
12	胡瓜	28,750	1.8	65.6	630	580	108.6	宮崎県
13	生しいたけ	26,553	1.6	89.8	1,060	1,018	104.1	北海道
14	ながいも	24,545	1.5	65.8	413	311	132.8	北海道
15	ブロッコリー	22,690	1.4	140.5	766	438	174.9	徳島県
16	ほうれん草	19,645	1.2	73.3	781	639	122.2	群馬県
17	南瓜	16,878	1.0	102.2	327	298	109.7	メキシコ
18	里芋	13,815	0.8	117.1	412	406	101.5	埼玉県
19	その他葉茎菜類	12,010	0.7	95.3	141	161	87.6	北海道
20	にら	11,128	0.7	85.6	1,504	1,130	133.1	高知県
	その他	107,668	6.7	60.8				
	合 計	1,632,036	100.0	85.3				

5 品目別入荷概況及び平均単価（果実）

（単位：kg，％）

（単位：円／kg，％）

順位	品 目	当月の数量	構 成 比	前 年 同 月 比	平 均 単 価			主要産地
					当 月	前年同月	前年同月比	
1	早生温州みかん	230,117	29.6	88.6	429	320	134.1	和歌山県
2	中生温州みかん	219,267	28.2	77.1	471	341	138.1	和歌山県
3	晩生りんご	71,166	9.2	104.2	565	470	120.2	青森県
4	普通温州みかん	49,406	6.4	99.8	507	367	138.1	和歌山県
5	しぶ柿	38,431	4.9	151.6	438	435	100.7	山形県
6	キウイフルーツ	24,978	3.2	32.6	682	636	107.2	和歌山県
7	露地ぶどう	24,862	3.2	103.5	1,066	1,243	85.8	アメリカ
8	レモン	17,368	2.2	48.3	202	320	63.1	チリ
9	いちご	15,881	2.0	96.1	2,894	2,693	107.5	栃木県
10	バナナ	15,488	2.0	69.2	292	258	113.2	フィリピン
11	中生りんご	11,944	1.5	130.7	497	462	107.6	青森県
12	パインアップル	11,652	1.5	47.3	267	201	132.8	フィリピン
13	西洋なし	10,222	1.3	116.7	478	517	92.5	青森県
14	グレープフルーツ	7,718	1.0	213.1	357	377	94.7	アメリカ
15	その他果実	5,730	0.7	70.4	1,270	1,134	112.0	和歌山県
16	八朔	4,822	0.6	54.3	311	279	111.5	和歌山県
17	赤なし	4,110	0.5	128.6	545	583	93.5	新潟県
18	ハウス中晩生柑橘	2,640	0.3	120.3	1,084	1,126	96.3	熊本県
19	バレンシアオレンジ	2,482	0.3	324.4	406	381	106.6	オーストラリア
20	他の熱帯・亜熱帯性果	1,706	0.2	104.1	505	567	89.1	メキシコ
	その他	7,135	1.2	64.3				
合 計		777,125	100.0	82.2				

花 き 部

〈花き部業者数〉

仲卸売業者数 1 業者

花き買受人数 6 0 業者

1 2 月末現在

1 2 月 の 概 況

花 き	総 入 荷 量	入荷量は503千本・鉢で、前年同月比 88.9%であった。 種別では、切花が前年同月比 85.9%、 切枝・葉が前年同月比107.7%、 鉢物が前年同月比132.5%、 また、主要3品目では、キクが前年同月比 87.6%、 カーネーションが前年同月比 80.0%、 バラが前年同月比 87.2%となった。
	総 取 扱 金 額	取扱金額では66,283千円となり、前年同月比104.8%であった。 種別では、切花が前年同月比101.9%、 切枝・葉が前年同月比121.2%、 鉢物が前年同月比151.6%、 また、主要3品目では、キクが前年同月比 97.0%、 カーネーションが前年同月比 84.1%、 バラが前年同月比 85.7%となった。
市 況		今月は、夏から秋にかけての高温の影響を受けた品種が多く、例年にはない高い相場で推移した。小菊は天候の影響が大きく大幅な入荷減となり、カーネーションも国産・輸入品共に入荷量が少なく数量減・単価高となった。バラは入荷減となった上に荷動きも悪く数量・金額共に前年を下回り、ストックは天候の影響が非常に大きく大幅な数量減・単価高となった。正月花材の千両は荷動きが良く数量・金額共に前年を上回ったが、総体で数量は前年より約11%下回り、金額は約5%上回る結果となった。 対前年同月比で単価高となった主な切花は、ケイトウ・ダリア・HBスターチス・ストック・ヒマワリ・ソリダスター、また、単価安となった主な切花は、アスター・バラ・シンビジウムが挙げられる。 全体の平均単価は132円で、前年同月比117.9%となった。

1 開場日数及び入荷の動向

12月の開場日数	最 高 取 扱 高					
	取 扱 日	取 扱 数 量	取 扱 日	取 扱 金 額		
22 日 1月からの累計 254 日	26日（木）	本 857 鉢	26日（木）	12,593,898 円		
1 日平均 取 扱 高	数 量（本・鉢）			金 額（円）		
	当 月	前年同月	増 減	当 月	前年同月	増 減
合 計	22,861	24,597	△ 1,736	3,012,883	2,749,564	263,319
切 花	19,111	21,274	△ 2,163	2,523,627	2,368,819	154,808
切枝・葉	3,711	3,295	416	455,805	359,636	96,169
鉢 物	39	28	11	33,451	21,109	12,342
そ の 他	0	0	0	0	0	0

2 卸売の相手方販売実績及び累計表

（単位：円）

	項 目	仲 卸 業 者	売 買 参 加 者	そ の 他	合 計
当 月	合 計	15,933,753	18,490,406	31,859,174	66,283,333
1 月からの累計	合 計	135,708,016	154,024,194	278,320,428	568,052,638
4 月からの累計	合 計	104,250,308	121,036,035	220,735,345	446,021,688

売上高金額×消費税

3 品目別入荷概況及び平均単価（切花）

（単位：本，％）

（単位：円，％）

順位	品 目	当月の数量	構 成 比	前 年 同 月 比	平 均 単 価			主要産地
					当 月	前年同月	前年同月比	
1	S P キク	112,490	26.8	103.2	82	81	101.2	ベトナム
2	大輪	67,270	16.0	99.7	116	103	112.6	愛知県
3	S P カーネ	32,985	7.8	81.4	88	84	104.8	コロンビア
4	小菊	29,800	7.1	47.5	68	59	115.3	沖縄県
5	カーネーション	23,933	5.7	78.1	90	85	105.9	コロンビア
6	スターチス	16,080	3.8	85.2	143	86	166.3	和歌山県
7	ストック	14,740	3.5	76.7	213	117	182.1	山形県
8	トルコキキョウ	14,370	3.4	90.8	399	336	118.8	熊本県
9	アルストロメリア	13,660	3.2	99.9	174	161	108.1	北海道
10	ガーベラ	10,730	2.6	74.3	86	57	150.9	静岡県
11	かすみ草	9,580	2.3	102.6	248	200	124.0	和歌山県
12	H B 百合	8,925	2.1	96.1	425	395	107.6	高知県
13	デージー	7,710	1.8	89.8	115	87	132.2	山形県
14	ソリダコ	5,610	1.3	70.7	113	90	125.6	鹿児島県
15	バラ	4,840	1.2	83.3	227	239	95.0	愛知県
16	デンファレ	4,470	1.1	94.7	87	80	108.8	タイ
17	テッポウユリ	4,070	1.0	137.5	205	204	100.5	鹿児島県
18	スイートピー	3,700	0.9	31.5	55	45	122.2	宮崎県
19	S P バラ	3,440	0.8	93.2	166	152	109.2	愛知県
20	オンシジュウム	3,430	0.8	100.9	222	198	112.1	台湾
	その他	28,602	6.8	97.3				
合 計		420,435	100.0	85.9				

釧路市公設地方卸売市場

指定管理者 釧路中央市場サービス株式会社

〒084-0904 北海道釧路市新富士町6丁目1番23号

電 話 (0154) 51-4206番

F A X (0154) 51-4208番